

平成23 (2011) 年度

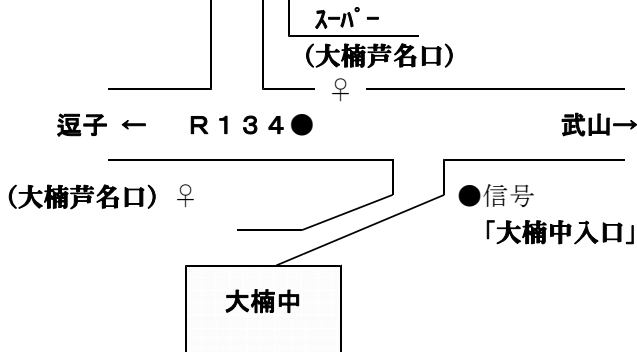
学校要覧



【校章由来】

楠中を囲んで図案化された三つの「大」に、一人ひとりの生徒の「智」「徳」「体」の調和のある発達の願いを込め、教師・生徒保護者（地域）が一体となって教育目標の達成に邁進する心を表し、全体としては大楠の山容を型どりしました。

■横須賀市立大楠中学校 校長 菊池 剛
 横須賀市芦名1-2-1 TEL : 046 (856)2028
 〒240-0104 FAX : 046 (856)2309
 E-mail: admini@oogusu-j.yknet.ed.jp



■ 学校概要

1. 学校の沿革 (抜粋)

- 昭和22(1947). 5. 5 開校
 校長：菊池虎雄
- 23(1948). 12. 16
 城山に校舎移転
- 32(1957). 12. 20
 創立10周年記念式典
 校歌、校旗の制定
- 39(1964). 3. 4
 現在地に校舎落成、移転
- 62(1987). 4. 1
 校長：細谷虎夫
- 平成元(1989)4. 1
 校長：山賀周三
- 2 (1990). 6. 23
 格技室の落成
- 3 (1991). 4. 1
 校長：青池 寛
- 7 (1995). 4. 1
 校長：大橋倫人
- 9 (1997). 6. 21
 創立50周年記念式典
- 1 0 (1998). 4. 1
 校長：川尻建生
- 1 3 (2001). 4. 1
 校長：堤 光久
- 1 5 (2003). 4. 1
 2 学期制施行
- 1 6 (2004). 4. 1
 外国人英語教員の導入
- 1 7 (2005). 4. 1
 校長：木下俊明
- 1 9 (2007). 5. 1
 校庭の拡張
- 2 0 (2008). 4. 1
 特別支援学級開設
- 2 2 (2010). 4. 1
 校長：菊池 剛

教育沿革史

昭和30年作成の「大楠中学校学校沿革及び記録・序文（草案）」より抜粋

一九四五年（昭和二十年）八月十五日、四ヶ年余にわたった大東亜戦争も日本の敗戦によって其の終末を告げ、混乱と銃砲声に明け暮れた東亜の空に平和の暁鐘が高らかに鳴り渡ってから間もなく、米国より教育視察団が来日し当時の学制を検討した結果、我が国に勅告が発せられ、其れに基づいて教育基本法、学校教育法等の制定を見るに至り、是に従ってここに六三制義務教育制度が確立されたのである。全国に公私の新制中学校、新制高等学校が設立され、平和日本の将来を双肩に担って立つ学童・生徒に対する教育の基礎が出来た訳である。



昭和23年2月の職員

我が大楠中学校もこの新制度の下に開校されたのであるが、当初横須賀市の計画では市内に十校の新制中学校を設立する案を立て、大楠地区には中学校を置かず、此の地区の生徒は長井中学校に通学させるという建て前を取ろうとした。此の報を耳にした大楠地区在住の教育に熱意を有する人々は、敢然と立って、市当局に向かい猛運動を開始した。理由の主なものとしては、大楠地区より長井中学へ通学するには片道二時間以上要する事が挙げられ、約半年にわたる折衝の結果、市当局は遂に当地区に中学を設立する事を決定するに至ったのである。

当時、不便を極めた交通事情から見れば、是は真に的を射た事で、地区有志の方々、筆舌に尽くし難き努力に深甚なる謝意を表すとともに、市当局の決断に対して絶大なる敬意を払うものである。

すでにして中学校設立の決定を見た。併し校舎設立の財政的余裕はない、止むを得ず大楠小学校内に当分の間併設される事になったのである。

昭和二十二年五月五日、急速に為された諸準備こそ貧窮なものではあったが、学校当局とそれを援助する人々の心は燃え立って、茲に心のこもった開校式が盛大に挙行され、横須賀市立大楠中学校の誕生を見るに至った。我等は今ここに当初より今日に至るまでの記録を作り、これを保存して光栄ある歴史を永遠に残さんとするものである。

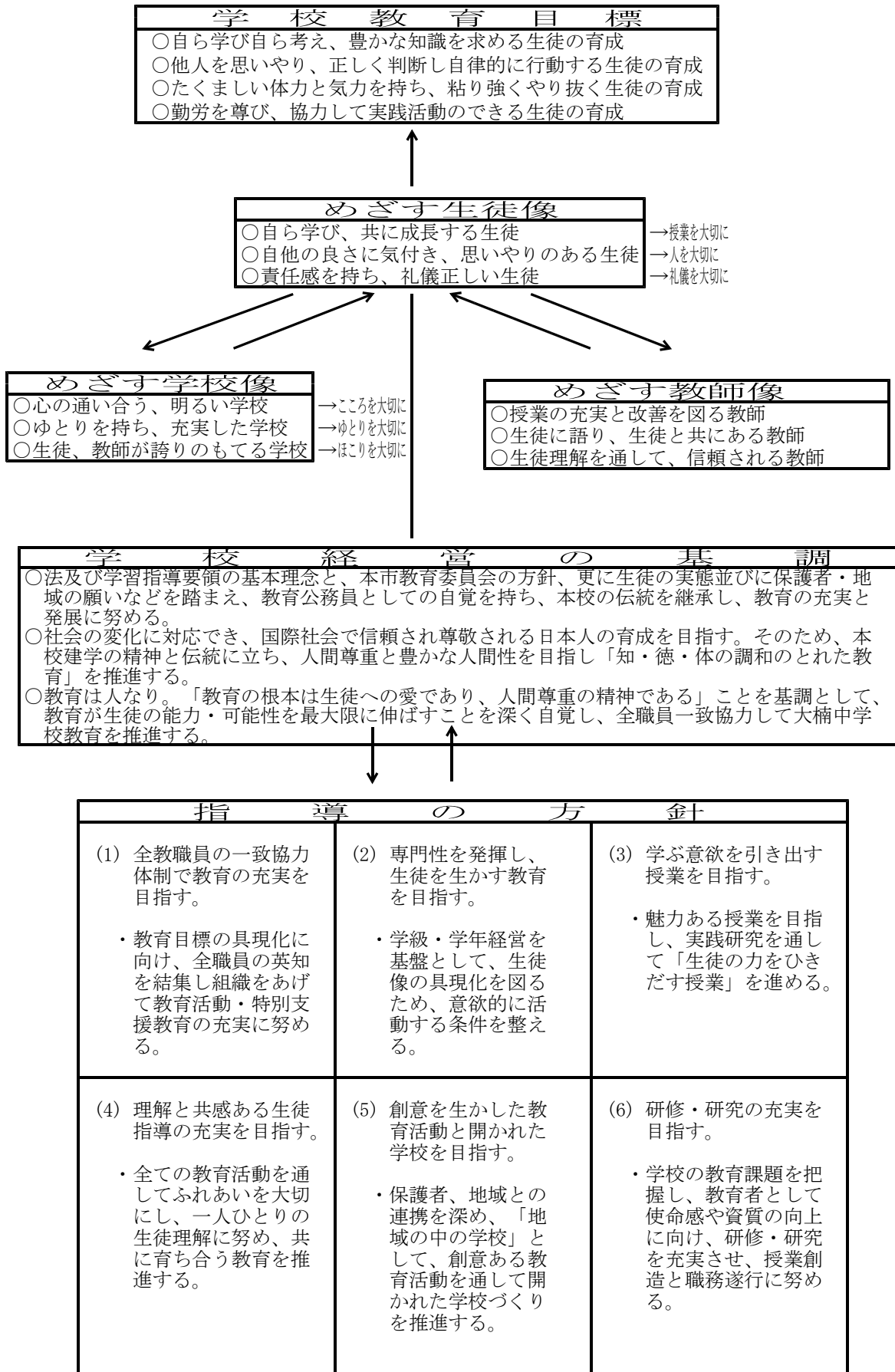


大楠中学校以前

西浦村立青年訓練所

大楠町立青年学校 昭和10年7月10日開校。男子121名・女子77名・職員18名。

大楠中学校教育プラン



■ I 教育概要

1. 少人数授業・ティーム・ティーチング(TT)授業

2年では、英語、2, 3年生では、数学を毎時間少人数授業で行っています。
また、1年の数学で週2時間・2年理科で週2時間のTTの授業形態を取り入れてい
ます。これにより、生徒一人ひとりを大切にしたいきめ細やかな指導が可能になります。

2. 「総合的な学習の時間」と選択教科

「総合的な学習の時間」では体験的・課題解決型の学習を通して、学び方や総合的な
学力を身につけ、豊かな生き方を志向し、たくましく生きる力を身につけます。

本校では、自分と社会、自然との関わりに関心を高め自ら課題を設定し追求していき、
地域の再発見、職業体験、福祉体験なども行っています。また、選択教科では、自ら課題
を見つけ、考え、解決する資質や能力を養うことを目的とし、本校では2, 3年生で学校
選択制を行っています。

3. 英語教育の充実

外国語指導助手(ALT)を活用し、本場の英語に触れる機会を増やし、生きた英語の習
得を目指しています。

4. 道徳教育の充実

生徒一人ひとりに豊かな心を育て、未来に向けて人生や社会を切り拓く実践的な力を
身につけさせるため、年間35時間の「道徳の時間」を確保し、各学年の重点目標に沿
って授業が行われています。

5. 特別支援教育の充実

支援を必要とする生徒の実態を適切に把握し、それぞれの生徒に合った学習の仕方を考
え、特別支援教育の充実を図り、交流を通して共に学び、育ち合う関係作りにを目指して
います。また、普通級にいる支援を必要としている生徒を意識した授業や学級作りを進め
ています。

6. 各指導部の目標

●学習指導部

- (1) 基礎・基本を定着させ、自ら学ぶ姿勢を身につけさせる。
- (2) 生徒自身が自分の将来を切り拓いていける力を育てる。

●生活指導部

- (1) 社会性を身につける。(基本的な生活習慣を身につけさせる)
- (2) モラル教育をはかる。(協力性や思いやりの心を育てる教育活動を実践する)
- (3) 主体性を育む。(自ら考え行動する力を身につけさせ、自己の向上をめざす生徒の育成を図る)

●学年指導

- 1学年：
 - (1) 中学校生活を送る上でのルールやマナーを身につけさせる。
 - (2) 清掃活動をしっかり行い、環境整備を心がける態度を身につけさせる。
 - (3) 自分のスペースで学び続けるための技能や週間を身につけさせる。
- 2学年：
 - (1) 学力を身につけさせる。
 - (2) 生活の仕方を身につけさせる。
 - (3) 人間関係の作り方を身につけさせる。
- 3学年：生徒一人一人の“自らを高める(自己教育力)”を組織的に育てる。
 - (1) 温かく、活気があって、しっとりとしている生徒たち。
 - (2) 学び合いを通し、自ら進路を切り拓いていく生徒たち。
 - (3) 思いを自らの声で語り、仲間を受けとめられる生徒たち。
 - (4) あいさつ、時間、清掃といった環境をより良いものに出来る生徒たち。
 - (5) 卒業式での凜とした張りのある声と涙で、達成感や感動を表せる生徒たち。

- 教務部** 学校教育目標の達成に向けて、年間指導計画のもとに、円滑かつ効果的な学校運営の実施を図る。
- 管理部** 生徒が安全で生活しやすい環境を整備していくとともに、生徒には公共物を大切にすることを育てていく。

II. 現 況

1. 生徒数、学級数(平成23年5月1日現在)

学年	生徒数			普通学級数	特別支援学級数
	男	女	計		
1年	55(1)	40	95(1)	3	2
2年	50	42	92	3	
3年	42(1)	51(2)	93(3)	3	
合計	147(2)	133(2)	280(4)	11	

() は、特別支援学級で内数

2. 職員構成①

役 職	男	女	計
校 長	1		1
教 頭	1		1
総括教諭	4	1	5
教 諭	8	7(1)	15(1)
養護教諭		1	1
事務員	1		1
学校用務員	1	1	2
学習支援員		1	1
訪問相談員		1	1
スクールカウンセラー		1	1
新採用拠点指導員	1		1
A L T		1	1
合 計	17	14	31(1)

() は休職者で内数

3. 職員構成 ②

		1 学 年 (教)		2 学 年 (教)		3 学 年 (教)	
校 長	菊池 剛	1組	相澤 知子(技家)	1組	棚井 聡 (英)	1組	柴崎 大輔(理)
教 頭	阿部 純一	2組	名和田周介(理)	2組	林 貴洋 (数)	2組	楯木 佑子(英)
養 護	竹前 久美	3組	里吉 恵美(国)	3組	岸上 哲大(社)	3組	浅間 千章(国)
事 務	藤 伸也	特別支援4組	荒井弘美本多純一郎			特別支援4組	本多純一郎 荒井弘美
用務員	風間 宏枝 阿見 美男	◎嘉山 俊一(社) 鈴木 久仁夫(数) 宮本 在光(英)		◎ 仲 亀 啓行(保体) 八 疊 恵美(美) 山本 まり子(音)		◎原崎 陽一(数) 吉田 友美(保体) 嘉山 英明(技家)	
校 医	小川伸郎(内科) 中村昌生(眼科) 柴崎 誠(耳鼻科) 石田正敏(歯科) 内野圭子(薬剤師)						
訪問相談員(町田 美奈恵) スクールカウンセラー(吉田 美智子) ALT(June Jardenil) 支援教育介助員(森岡 綾)							

III. 日 課

◆標準日課

職員打ち合わせ	8:15~8:30
朝のSHR	8:30~8:45
1校時	8:50~9:40
2校時	9:50~10:40
3校時	10:50~11:40
4校時	11:50~12:40
昼食・昼休み	12:45~13:25
5校時	13:30~14:20
(清 掃)	14:20~14:35
(帰りのSHR)	14:40~14:50
6校時	14:30~15:20
清 掃	15:20~15:35
帰りのSHR	15:40~15:50

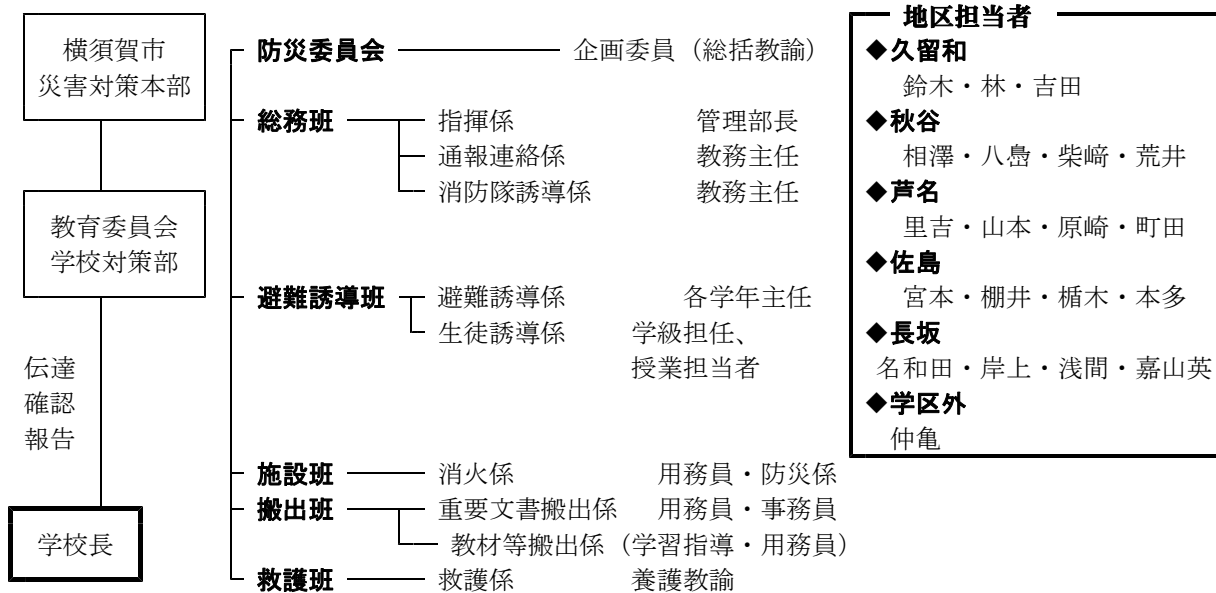
IV. 各教科等年間時間数

教 科	1 年	2 年	3 年
国 語	140	105	105
社 会	105	105	85
数 学	140	105	140
理 科	105	140	140
音 楽	45	35	35
美 術	45	35	35
保 体	90	90	90
技・家	70	70	35
英 語	105	105	105
選 択	0	35	35
総 合	65	85	105
道 徳	35	35	35
特 活	35	35	35

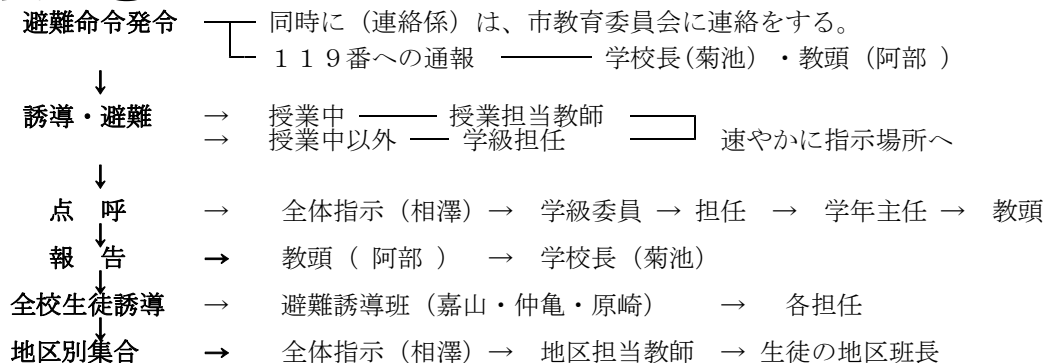
V. 主な年間行事計画

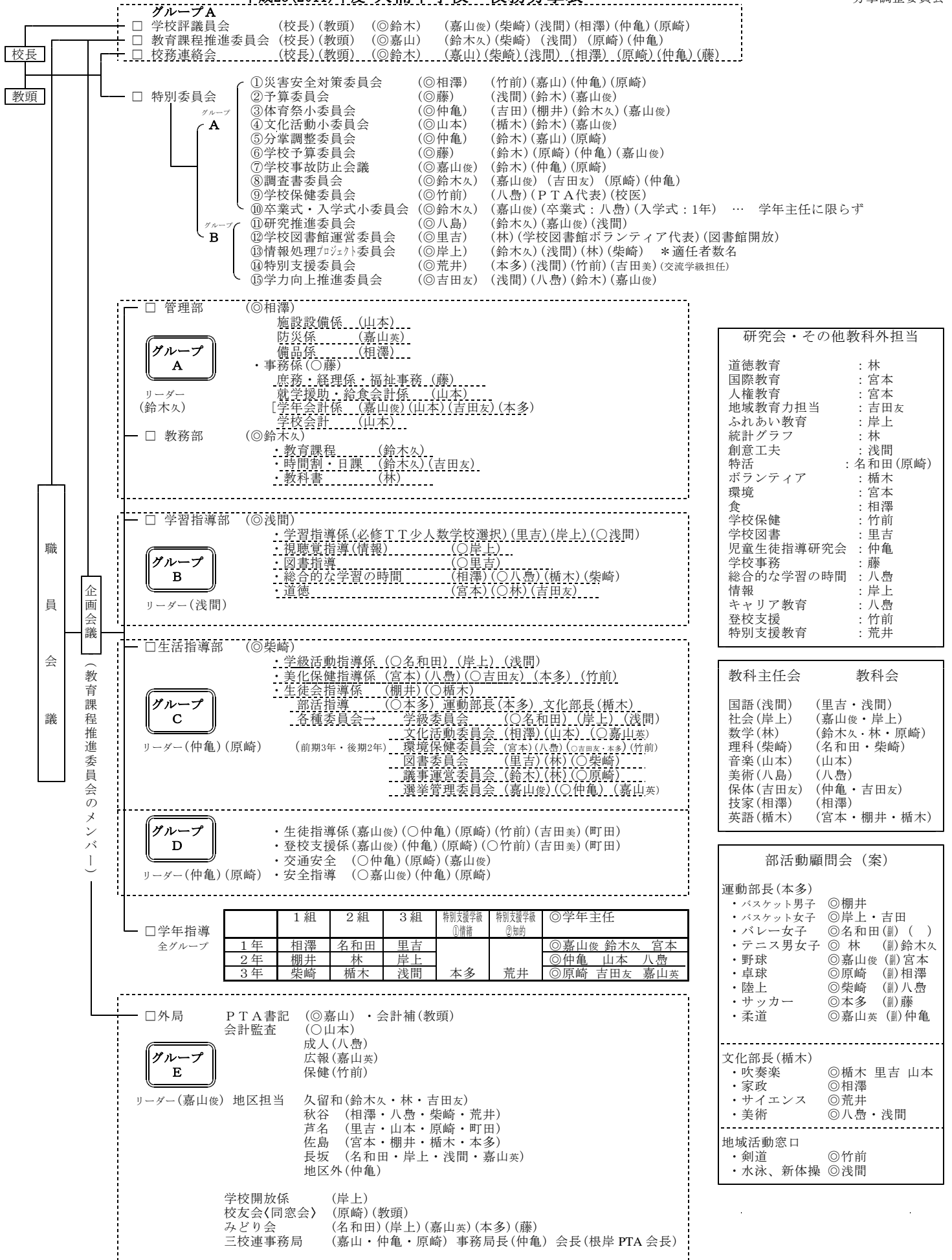
- 4月 始業式 入学式 生徒会オリエンテーション 前期委員選出
中学校総合体育大会 授業参観 PTA委員総会 家庭訪問
- 5月 生徒総会 部活保護者会 避難訓練 1年校外行事 3年修学旅行 PTA5月総会
2年キャンプ
- 6月 創立記念日(8日) 土曜授業参観 前期中間テスト(15,16日)
教育課程研修会
- 7月 地区懇談会 校内授業研究 合唱祭(9日) 地区懇談会 三者面談・教育相談
補習 県中総合体育大会
- 8月 夏季研修会 授業開始(30日) 各学年登校日
- 9月 防災避難訓練(1日) 前期末テスト(7~9日) 体育祭(18日)
- 10月 前期終業式(8日) 【秋休み】(12・13日) 後期始業式(14日) 後期委員選出
市内駅伝大会(22日) 学校公開週間授業参観・懇談会(25日) 2年生大楠高校体験授業(27日)
3年福祉体験(26~28日)
- 11月 生徒会役員選挙 中学校連合文化祭 3年後期中間テスト(16~18日)
2年職業体験(17,18日) 3年実力テスト 小中連携行事(24日)
- 12月 1・2年後期中間テスト(1,2日) 三者面談・教育相談 補習 校内研発表会(8日)
- 1月 授業開始(10日) 3年実力テスト(11日) 各種高校入試(推薦入試) 校内研修会(12日)
3年学年末テスト(30日)
- 2月 新入生説明会(3日) 各種高校入試(一般入試) 後期末テスト(27~29日) PTA2月総会
- 3月 卒業式 1・2年実力試験 1, 2年球技大会 修了式(23日)

■ 防火・防災組織 ①



■ 避難系統図 ②





- 研究会・その他教科外担当**
- 道徳教育 : 林
 - 国際教育 : 宮本
 - 人権教育 : 宮本
 - 地域教育力担当 : 吉田友
 - ふれあい教育 : 岸上
 - 統計グラフ : 林
 - 創意工夫 : 浅間
 - 特活 : 名和田(原崎)
 - ボランティア : 楯木
 - 環境 : 宮本
 - 食 : 相澤
 - 学校保健 : 竹前
 - 学校図書 : 里吉
 - 児童生徒指導研究会 : 仲亀
 - 学校事務 : 藤
 - 総合的な学習の時間 : 八島
 - 情報 : 岸上
 - キャリア教育 : 八島
 - 登校支援 : 竹前
 - 特別支援教育 : 荒井

- 教科主任会 教科会**
- 国語(浅間) (里吉・浅間)
 - 社会(岸上) (嘉山俊・岸上)
 - 数学(林) (鈴木久・林・原崎)
 - 理科(柴崎) (名和田・柴崎)
 - 音楽(山本) (山本)
 - 美術(八島) (八島)
 - 保体(吉田友) (仲亀・吉田友)
 - 技家(相澤) (相澤)
 - 英語(楯木) (宮本・棚井・楯木)

- 部活動顧問会 (案)**
- 運動部長(本多)
 - バスケット男子 ◎棚井
 - バスケット女子 ◎岸上・吉田
 - バレー女子 ◎名和田(副) ()
 - テニス男女子 ◎林 (副)鈴木久
 - 野球 ◎嘉山俊 (副)宮本
 - 卓球 ◎原崎 (副)相澤
 - 陸上 ◎柴崎 (副)八島
 - サッカー ◎本多 (副)藤
 - 柔道 ◎嘉山英 (副)仲亀

- 文化部長(楯木)**
- 吹奏楽 ◎楯木 里吉 山本
 - 家政 ◎相澤
 - サイエンス ◎荒井
 - 美術 ◎八島・浅間
- 地域活動窓口**
- 剣道 ◎竹前
 - 水泳、新体操 ◎浅間

* 学校警察連絡協議会(仲亀) * 小中連携(嘉山俊) * SC担当(竹前) * 中体連理事(吉田友)
 * 事務(藤) * 養護(竹前) * 用務(風間)(阿見) * 進路事務担当(吉田) * 司書教諭(里吉) * 学力向上推進委員(吉田友)
 * 特別支援教育コーディネーター(荒井) * 登校支援コーディネーター(竹前) * 新採用コーディネーター(八島)
 * 新採用指導教官(拠点校: 本多利 : 川端) * 研究所所員(吉田・柴崎・楯木) * 訪問相談員(町田) * SC(吉田美)

大楠中学校校歌

勝 承 夫 作詞
井 上 武 士 作曲

快音に (♩=104)

う み が う た う - よ き ぼ う の あ さ を わ
か い む ね に - は わ き た つ ち か ら おお
く す ち ゆ う が く み ど り の ま つ に つ
ね - に か わ ら ぬ ゆ う じ ょ う ち か - う - わ れ -
ら - さ ち あ り は て な く す す む

校 歌

作詞 勝 承 夫
作曲 井上 武士

一、海が歌うよ 希望の朝を

若い胸には わきたつ力

大楠中学 緑の松に

常にかわらぬ 友情ちかう

我ら さちあり はてなく すすむ

二、雲が光るよ 大楠山の

花の木かげに 未来をかたる

みのり豊かに 人あたたかに

浜の立石 かがやくところ

我ら 意気あり 心は はずむ

三、富士がはえるよ 黄金のなみに

ひらけ浜ゆう 平和のいそに

大楠中学 文化をきずく

夢ももえたつ 楽しい母校

われら はえあり たたえよ とわに

